

2022年度 葛飾中学校 1学年 4月～5月末 学習予定表

	範囲	学習のポイント	課題・提出物
国語	<p>○教科書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩 『ふしぎ』P14-15 ・物語/小説『桜蝶』P18-23 ・説明文 『自分の脳を知っていますか』P32-39 ・小説 『ベンチ』P52-58 <p>○単元別漢字 P4-13(P3までの復習問題もチャレンジしよう！)</p> <p>○「新・基礎の学習」ワーク P4-29</p> <p>○「新しい文法ワーク」 P2-5</p> <p>※教材(単元)ごとに、単元テストを実施し、漢字ノートを点検します。</p> <p>※3週に一度、漢字小テスト・聞き取りテストを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一回(『単元別漢字』P4～9) 5/12日(木)～5月13日(金)の期間の授業中 ・第二回(『単元別漢字』P10～15) 6/9日(木)～6月10日(金)の期間の授業中 	<p>・小学校と同様に教材ごとに単元テストを行い、授業内での理解度を図ります。授業で自分の考えを持ち、他者との交流で理解が深まるはず。積極的に授業に取り組みましょう。対策として、「新・基礎の学習ワーク」を繰り返し解き、様々な問題の形式に慣れておくといでしょう。</p> <p>・総合テストは教科書の文章とは違う問題が出るため、対策がしづらいかも。しかし、授業と総合テストを分断せず、授業内で「読み書き」の力を身に付けて総合テストに臨んでください。</p> <p>・漢字や文法などは「漢字を覚える、問題を解ける」ようになることが目的なので、一字一字意識して練習しましょう。</p> <p>・楽しく国語の力を伸ばすには、まず読書に親しむことです。ストーリーを楽しみつつも、わからない漢字や言葉を辞書で調べたり、自分の考えと比べたりしながら、語彙力や表現力が身につけられるといですね。</p>	<p>①基礎の学習ワーク(総合テスト前後に提出)</p> <p>②文法ワーク (単元終了後に提出) ※以上のワーク類は全て、丸付け、直しまでして提出すること。</p> <p>③漢字ノート P4-P13(3週に一度提出)</p> <p>④国語ノート、ファイル</p> <p>□提出日 最終期限を5月31日とする。</p> <p>◇提出先 <u>ACEGは後藤先生</u> <u>BDFは伊藤先生</u> <u>HIJは貞方先生</u></p>
社会	<p>◇教科書 地理 P8～P32</p> <p>◇社会の自主学习(地理) P2～23 ※『社会の自主学习』は普段は「ワーク」と呼んでいます。</p>	<p>・世界の大陸名や海洋、主な国について学習します。地図帳や資料集に目を通しておくと、授業でも頭に入りやすいと思います。</p> <p>・授業で学習した範囲の社会の自主学习を復習しておきましょう。</p>	<p>試験時に…</p> <p>社会の自主学习(地理)の提出があります。</p> <p>※期末はノート提出があります。普段から授業の内容をノートをまとめたり、プリントを穴埋めし、張り付けたりしておきましょう。</p> <p>提出先 ABCDF→歌津先生 EGHIJ →西川先生</p>
数学	<p>○未来へひろがる数学1 P10～43 1章 正の数・負の数 正の数・負の数 正の数・負の数の計算</p> <p>○数学の問題ノート1 P2～27</p>	<p>・負の数は中学校から出てくる新しい概念です。授業を集中して聞き、数学の問題ノートで練習することで知識を定着させましょう。</p> <p>・正の数・負の数の計算は、計算方法を理解するだけでなく数学の問題ノートを繰り返し解くことで、正確性やスピードも向上させましょう。</p> <p>・ノートは板書に加えて授業中に先生が言っていた大切なことも書き込み、後で見返して復習できるノートにしてください。</p>	<p>①数学の問題ノート</p> <p>②授業ノート</p> <p>□提出日 教科担任の指示に従う。 章ごと または 総合テストごと。</p> <p>③レポート</p> <p>◇提出先 <u>ADは若林先生</u> <u>BEGJは佐々木先生</u> <u>CFHIは林先生</u></p>
理科	<p>○未来へひろがるサイエンス 1 【生命】P2～33 自然の中にあふれる生命 植物の特徴と分類</p> <p>○理科の完全学習1年 P1、P6～19 ※『理科の完全学習』は普段は「ワーク」と呼んでいます。</p>	<p>・学習の基本は読み書きです。教科書を読み、わからないこと・気になることは、質問に来てください。そしてその内容を、教科書に書き込みます。教科書を使って知識の整理をしましょう。</p> <p>・教科書で覚えた知識が使えるか、ワークを解いて確認しましょう。間違えた問題は2回、3回と繰り返し解き、言葉の意味とつながりをよく確認しておきましょう。</p> <p>・行った実験は、手順や注意点を復習しておきましょう。</p>	<p>試験時</p> <p>①理科の完全学習ノート(ワークノート)</p> <p>②授業ノート</p> <p>普段</p> <p>③日々の授業プリント</p> <p>◇提出先 <u>ABEは遠藤先生</u>、<u>GHJは山岸先生</u> <u>CDFIは何木先生</u></p>

英語	<p>○教科書 NEW HORIZON Unit0~Unit5 P4~P53</p> <ul style="list-style-type: none"> •音声を聞いて、本文のおおまかな内容が理解できる。 •本文を声に出して読むことができる。 •新出単語を発音できる。 •自己紹介 	<ul style="list-style-type: none"> •e-ライブラリの問題を繰り返し学習しましょう。 ※使い方は各教科担任または担任から説明があります。 •教科書に QR コードがついています。読み取ると、音声が出るようになってるので、自宅で音読練習ができます。 <p>【パーフェクトノート作りに関して】</p> <p>①教科書の本文を書き写す②新出単語を書き写し、品詞と日本語の意味を調べて書く③小学校で習った単語を書き写し、品詞と日本語の意味を調べて書く</p> <p>※品詞は、動や名など□で表示されているものです。</p>	<p>①パーフェクトノート</p> <p>□提出日6月 17 日までに提出</p> <p>◇提出先 ADGI は穂積先生、BCE は高橋先生、FHJ は太田原先生</p>
保健 体育	<p>○陸上競技 短距離走・リレー</p> <p>○器械運動 マット運動</p>	<ul style="list-style-type: none"> •陸上競技では、スムーズなバトンパスの習得が目標です。チームの仲間と協力してより良いバトンパスを考えましょう。 •マット運動では、倒立前転の習得が課題です。段階を追った練習を心掛けてください。 	<p>毎時間、学習カードの提出があります。</p> <p>陸上競技→松本先生 マット運動→2・3年職員室前</p>
技術	<p>○ガイダンス (P6~17)</p> <p>○材料と加工の技術 (P18~)</p> <ul style="list-style-type: none"> •木材の性質 (P24~25) •製図 (P42~43) •試行題材の製作 (P48~) <p>○プリント No.1~</p>	<ul style="list-style-type: none"> •作業学習が主です。 •上下ジャージの着用をし、安全第一で進めて行きましょう。 •プリントを配付します。 	<p>プリントを無くさず管理しましょう。</p> <p>夏休み前に集める予定です。</p>
音楽	<p>○校歌</p> <p>○混声合唱</p> <p>○鑑賞「春」</p>	<ul style="list-style-type: none"> •葛飾中学校の素敵な校歌を覚えましょう。 •歌唱活動では、まず、前向きに表現に取り組みましょう。一生懸命に取り組むことが、上達への第一歩です。 •夏休み前に歌唱テストを行う予定です。葛飾中学校では“一人歌い”にチャレンジしています。皆の前で思いっきり表現することに慣れていきましょう。 •鑑賞では、音楽を形づくっている要素やそこから自分なりに感じたことを言葉にして友達と交流したり、ワークシートに記入したりしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> •題材のまとめごと提出するものがあります。詳細は後日お知らせします。 •授業で扱ったプリント、ワークシートは音楽ファイルに整理しておきましょう。
美術	<p>○色との出会い「イメージカラーをつくろう！」</p> <p>○グラフィティアート「自分を象徴する言葉」</p>	<ul style="list-style-type: none"> •あなたはどれだけの「色」を知っていますか？自分にしかつくりえない色を、たくさん作っていきましょう！ •自分自身を表すなら、どんな言葉がぴったりでしょうか？好きな言葉を一つ選び、自分オリジナルの文字をデザインしましょう！ •3 分前学習での鑑賞は、毎時間こつこつと取り組みましょう。作品を見て感じたことを、言葉で表せるようにしていこう！ •絵の具などの道具を丁寧に扱うことが、3 年間の美術の基本です。 	<p>①イメージカラー</p> <p>□提出日:5 月上旬</p> <p>◇提出先:授業担当者(杉田先生 or 伊東先生)</p> <p>②グラフィティアート</p> <p>□提出日:7 月下旬</p> <p>◇提出先:授業担当者(杉田先生 or 伊東先生)</p> <p>③スケッチブック *プリントやスケッチをまとめておく</p> <p>□提出日:夏休み前 *出席番号順に揃える</p> <p>◇提出先:授業場所(第1美術室 or 第2美術室)</p>